

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

<p>【研究課題名】 時代とともに変化する糖尿病患者の社会的背景、糖尿病治療、そして治療効果を検討する</p>
<p>【研究対象者】 2012年8月～2030年3月までの間に、糖尿病代謝内科外来を受診あるいは入院された方</p>
<p>【利用している検体・診療情報等の項目】 〔診療情報等〕診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、身長・体重などの身体所見、生活歴、喫煙歴、生化学検査、生理学検査、治療内容、治療薬剤、併存疾患名</p>
<p>【利用の目的】 コロナ感染症前後における糖尿病患者の生活様式、受診状況、薬剤治療の変化、糖尿病教育入院後の合併症の状態変化を比較検討し、個別化医療の一助とする。</p>
<p>【研究について】 遺伝子解析研究 （無） 営利企業との共同 （無）</p>
<p>【利用期間】 2023年7月～2031年3月までの間</p>
<p>【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】 研究責任者：糖尿病代謝内科 吉村 達 問い合わせ担当者：糖尿病代謝内科 吉村 達 対応可能時間：平日9時～16時 電話：0952-24-2171（代表） Eメール：rinsyo@koseikan.jp（臨床試験推進部）</p>